

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：令和 7年 2月 26日

事業所名：ひよこ園事業

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1	13	0	0	・目的をもって活動できるよう、パーティションで区切ったり、各エリアの子どもさんの人数を調整したりすることでスペースを確保するように努めています。	26	4	1	0	・園がもう少し広いとうれいいです。 ・活動スペース(各クラス)がもう少し広いといいのですが、最大限の工夫はしてくれているのでこれ以上は建て替えない限り難しいかと思いました。 ・適当に程よいスペースだと思えます。	・限られたスペースを有効に使い、子どもさんがのびのびと遊べるよう日々整理整頓を心がけます。
	2	13	0	0	・職員は適切に配置されています。	27	3	0	1	・いつも先生方にはアドバイスを頂けてとてもありがたいです。 ・安心してお任せできます。	
	3	13	0	0	・子どもさんの特性に応じた場所や時間の構造化を行い、状況理解しやすい環境を整えています。また一人ひとりの子どもさんに合わせた視覚の手がかりを活用し、自ら発信しやすい環境を整えています。	29	2	0	0	・必要な情報は視覚化されていてわかりやすいと思います。	・子どもさんにとって何をするのかわかりやすい工夫(構造化)を行っています。
	4	13	0	0	・日頃から清掃・換気・消毒を徹底して行い、子どもさんが安心して生活できる環境を整えられるよう配慮しています。	27	3	1	0		・日々清潔に環境が保たれるように清掃する事で感染症のリスクを下げたり安全に生活できたりするよう環境を整えていきます。
業務改善	1	13	0	0	・年度ごとの事業計画の作成に全員が関わり、業務の改善を進めるために目標と振り返りを行うことで意識を高めています。						
	2	0	0	13	・第三者による外部評価は実施していません。						
	3	13	0	0	・園内研修やWEB研修に関して、積極的に取り組みました。園外研修への参加も少しずつ従来通りの参加に戻りつつあります。また、園長、児童発達支援管理責任者による新人研修を行っています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供	1	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	13	0	0	・支援プログラムはホームページに適切に公開されています。	/	/	/	/	
	2	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	13	0	0	・保護者の方に支援に関するニーズの聞き取りを行ったうえで、各クラス職員・児童発達支援管理責任者・保護者の方とでミーティングを行います。また子どもさんのフォーマル、インフォーマルな評価を適切に行い、その情報とミーティングで話し合った内容を基に支援計画を作成しています。	29	1	0	1	
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	13	0	0	・支援計画に関しては5領域の視点を踏まえて、具体的な支援内容を記載しています。	30	0	0	1	
	4	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	13	0	0	・個々に合わせた生活日課を組み、個別活動と集団活動を組み合わせで計画しています。	/	/	/	/	
	5	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	13	0	0	・個別に支援計画に基づいた連絡ノートを作成し、保護者の方にも支援の進捗状況がわかるようにしています。また、日々の支援が適切に行えるようクラス内で個々の支援について情報を共有しています。	29	0	0	2	
	6	チーム全体での活動プログラムの立案	13	0	0	・日々の生活日課や活動のプログラムについては、クラス内で相談し、立案しています。発達年齢別グループ指導については、反省会が出た内容を基に立案を行っています。	/	/	/	/	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	13	0	0	・子どもさんそれぞれの興味関心を重視した内容を考慮し、小集団での取り組みを行っています。その中には、ソーシャルスキルトレーニングを目的とした内容や就学に特化した内容にも取り組んでいます。	30	0	0	1	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供	8				非該当						
	9		7	4	0						
	10		13	0	0						
	11		13	0	0						
	12		13	0	0						

非該当

・療育前のクラス準備やクラスミーティングの前に、支援内容とその方法の周知を行っています。新しい支援を開始する前、また変更点に関しては特に念入りに打ち合わせをしています。
 ・準備や片付けの際、支援の振り返りを行っていますが、職員がそろっていない時は話し合いが十分に行われない為、その場にはいない職員には、口頭もしくはメモを残して伝達するようにし情報共有が出来るようにしていきます。

・療育後に振り返りや伝達を行っています。クラス職員全員での振り返りが難しいことありますが、情報を共有できるように直接もしくは間接的に報告し、連絡漏れがないよう努めています。

・日々の記録については支援計画に沿って個々に作成した連絡ノートに記録されています。子どもさんが安心感や満足感が得られる支援内容になっているか日々振り返り、適切な支援が行われるよう努めています。また、それを基に月ごとの記録を作成し、支援の変更の必要がないか確認しています。

・半年に1回モニタリングを行っています。子どもさんの状況に応じてその都度支援の見直しを行っています。保護者の方には半年に1度モニタリングの結果を開示しています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	13	0	0	・児童発達支援管理責任者と各担当が参加できる体制を整え、よりよい会議になるよう努めています。						
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				非該当						
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				非該当						
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	13	0	0	・就学時や幼保移行児は保護者と共同でサポートブックを作成し、それを基に学校や事業所、幼保などの関連機関と引継ぎ会を行い、情報共有をしています。						
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	13	0	0	・放課後等デイサービスを利用する際には、保護者の方と一緒に作成したサポートブックを基に引継ぎ会を行っています。						
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	13	0	0	・愛媛県立こども療育センターの研修を受講しています。						
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	13	0	0	・幼稚園・保育所などとの交流の機会の設定はおこなっていません。ひよこ園ではインクルージョンに不可欠なこととして、本人のセルフエスティームを育むこと、また保護者の方が子どもさんの持つ特性に起因する困り感に気づけるようになり、自ら子どもさんへの配慮や支援が考えられる「よき理解者になる」ことだと考えています。ひよこ園事業の療育支援はその点に重点を置いています。並行通園の子どもさんには、療育等支援事業の施設支援を実施し、情報交換や情報共有を行っています。	13	3	3	12	・現時点でそのような活動は認識していないので「わからない」とさせていただきます。	・保育所・認定こども園・幼稚園との交流の機会についての考え方は事業所の現状評価欄に記載していません。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0	0	13	・現在はボランティアさん等の受け入れを控えています。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1	13	0	0	・利用者負担等に関しては、重要事項説明書に記し、入園説明会や契約の際に細かく説明しています。また、園内にも掲示しています。支援の内容については、個別懇談等で進捗状況を説明し、情報共有しています。	30	1	0	0		
	2	13	0	0	・年間支援計画を開示する際、具体的な支援方法について説明を行い同意を得ています。	31	0	0	0		
	3	13	0	0	・全体懇談会、療育参加、クラス懇談会などにより、保護者の方に子どもさんの特性理解や支援の方法、関わり方などの情報提供の機会を多く持つようにしています。また、月1回の個別懇談でご家庭での困りごとを確認し、助言を行ったり支援の現状について情報共有を行うことで連携を図っています。	30	0	0	1	・月に一度の個別懇談会でしっかり情報共有できてありがたいです。	・今後もご家庭での支援が充実できるように丁寧な助言を行っていきます。
	4	13	0	0	・支援計画を基に作成された連絡ノートでの日々のやりとりや電話連絡、またはゴドモン、そして月1回個別懇談で、状況の共有を行っています。	29	1	0	1	・ノートで細かくやり取りができるので助かっています。	・日々の連絡ノートなどを活用しながら、子どもさんの状況を正確にお伝えし、共通認識が持てるように努めています。
	5	13	0	0	・月1回の個別懇談や日々の連絡ノート、電話やゴドモン、また送迎時にやり取りを行っています。気軽に話しやすい雰囲気づくりに心掛け、信頼関係が築けるように努めています。	30	0	0	1		
	6	13	0	0	・必要に応じて支援できる体制を整えており、その都度適宜お手伝いをしています。	31	0	0	0	・子どもの障がいの内容・度合いや困りごとが似ている人たちで集まる機会があると嬉しいです。	・全体懇談会とクラス懇談会を定期的に開催し、保護者の方同士の交流の機会が作れるよう努めています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	13	0	0	・苦情窓口について、いつでも確認できるようコドモンの資料室に掲示しています。苦情があった場合はその内容と対応についてひよこだよりに掲載します(今年度の苦情受付はありません)。	27	1	0	3	・保護者の方が気軽にご意見を出していただきやすい雰囲気や関係づくりに努めていきます。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	13	0	0	・子どもさんへの情報伝達の手段として、環境を整えたり状況を視覚的に描いたりして情報をわかりやすくしています。発信については、コミュニケーションカード等を用いて手段の獲得を行い意思疎通が出来るようにしています。 保護者への情報伝達にはコドモン(ICT)を活用しています。	29	1	0	1	・とても丁寧で助かっております。 ・今後も保護者の方と的確に情報伝達を行っていきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	13	0	0	・全体懇談会や行事について事前にお知らせしています。月1回「ひよこだより」週1回「療育週案」をコドモンで配信しています。	30	1	0	0	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	13	0	0	・契約の際、個人情報の取り扱いについて保護者の方に説明し、同意書にも署名捺印していただいています。個人情報を含む文書に関しては施錠できる保管庫で保管し、個人情報を含むデータに関しては一元管理を行っています。またヒヤリハット活動により意識統一をしています。個人情報が含まれているものを取り扱う時には、場所を限定する等十分配慮しています。	31	0	0	0	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	13	0	0	・契約時に説明し、園内に掲示するとともにコドモンで常時閲覧できるようにしています。 ・年度初めに職員全体でマニュアル確認を行い、周知徹底しています。また、定期的に訓練を行い、反省や見直しなども行っています。	30	0	0	1	・新しいマニュアルが策定された場合は、速やかに保護者の方にコドモンで通達し、周知徹底します。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
非常時等の対応	2	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> BCPの訓練として非常災害訓練（震災、津波、近隣のため池の決壊）を行っています。その他強風訓練の実施や月に1回消火訓練を行っています。訓練後、反省と改善点をクラス内で話し合い、主任会でも話し合っています。またコードモンの活用により非常災害時も連絡手段を確保しています。 	31	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 定期的にコードモンで実施の報告があるので安心していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 訓練の内容は、今後も随時コードモンで配信します。 	
	3	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎年てんかん発作に関するアンケートを配布し、てんかん発作の有無の確認を行っています。また、予防接種についても適宜確認を行っています。服薬については、与薬表にて受付し、マニュアルに沿って対応を行っています。 							
	4	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎年アレルギーに関するアンケートを配布し、アレルギーの有無の確認を行っています。医療機関を受診していない方に関しては医師の診察をお願いしています。 アレルギーのある子どもさんの給食提供は、指示書に応じて除去食（代替食）を提供しています。また提供する際には間違いがないようにトレイの色を変えることや、置き場所などに配慮しています。 							
	5	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 送迎、睡眠中、プール活動時には安全を確認するための具体的なマニュアルを作成したり、記録をとったりするなどして安全管理に努めています。 園内に危険箇所がないか月1回安全チェックを行っています。 							
		安全管理の徹底	13	0	0							

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の対応	6	家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	13	0	0	・安全計画については、コドモンの資料室に掲示し、保護者の方がいつでも確認できるようにしています。訓練が実施された場合はその都度コドモンで配信しています。 ・バス送迎に関しては、園児の降ろし忘れがないようバスに安全装置を設置しています。又添乗員と運転手が園児を降ろした後目視にて降ろし忘れがないか確認し、その後乗降児確認表とクラスの人数のマッチングを行っています。	30	0	0	1	
	7	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	13	0	0	・ヒヤリハットがあれば、その日の終礼で報告するとともに月1回のヒヤリハット活動で取り上げ解決方法等を共有することで、職員全体の意識を高めています。					
	8	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	13	0	0	・虐待防止委員会を設置し、虐待防止研修の内容を検討しています。また虐待防止研修やエンパワメント研修を実施したり、日頃の関わりについて検討したりすることで職員全体の意識を高め、より良い関わりができるよう努めています。 ・今年度は今治市ネウボラ政策課の担当職員を講師に迎え、研修を行いました。					
	9	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	13	0	0	・虐待防止・身体拘束適正化委員会を設置しています。保護帽の使用にあたっては協議を行い、利用することになった子どもさんに関しては年間支援計画に記載し保護者の同意をいただいています。					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
満足度	1	子どもは安心感をもって通所しているか										<ul style="list-style-type: none"> 今後も子どもさんが、楽しみや安心感をもって通えるよう努力していきます。
	2	子どもは通所を楽しみにしているか									<ul style="list-style-type: none"> 楽しそうに園での様子を教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもさんたちが楽しく生活できるよう努力していきます。
	3	事業所の支援に満足しているか									<ul style="list-style-type: none"> •とても感謝しています。 •いつも本当にありがとうございます。コミュニケーションの取りづら い子どもを預かっていただいて感謝 しかないです。 •何時も丁寧に支援して頂いてあり がありがとうございます。 	<ul style="list-style-type: none"> •保護者の皆様が、療育に満足して 頂けるよう支援を提供していきます。